

丹後はひとつ



子どもたちを包み込むはぐくみの環境づくり

# 丹後はぐくみネットワーク通信

京都府丹後教育局のホームページも御覧ください

丹後教育局 社会教育広報紙 平成25年度第4号(通算31号) 平成26年1月20日  
TEL 0772-22-2175 FAX 0772-22-0479 HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-k/>

## 平成25年度丹後家庭教育支援研修会Ⅱを開催しました。

日時：平成25年12月10日(火) 会場：野田川わーくぱる



平成25年7月に開催した丹後家庭教育研修会Ⅰに続き、子育て支援ボランティア等、家庭教育支援に関わる方々を対象として研修会を行いました。

第1回目はファシリテーターの基礎基本について研修しました。(通信2号参照)

第2回目となる今回は、参加者にとって充実した研修会にするための「企画」について学びました。

自己紹介の内容やエピソードの活用など、参加者のニーズに合わせて準備することの大切さを確認することができました。

## 地域社会の教育力

管内の学校や地域社会においては、多くのボランティアの方々が活躍されています。

### 京のまなび教室

#### 与謝野町京のまなび教室 おやつ作り体験教室

平成25年6月22日(土)に与謝野町立中央公民館で開催された「おやつ作り体験教室」には町内の子どもたち44名が参加しました。



### 学校支援ボランティア

各市町教育委員会にボランティア登録された方々が、学校の要請に応じて学習支援やクラブ指導、校内や敷地内の環境整備等々、様々な活動をしています。

### 京のまなび教室

水曜日や土曜日の放課後を利用して、小学生を対象とした体験活動教室が開催されています。折り紙教室、茶道教室、お琴や合唱の教室等がありますが、指導者はいずれも地域の方々です。

## 社会教育委員の方々が

## 「地域で支える学校教育推進事業」について研修しました。

地域の教育力向上に向け、社会教育に関わる人たちがネットワークを広げていくことは大変重要です。

平成25年11月22日(金)に丹後地方社会教育委員連絡協議会の研修会が行われ、社会教育委員の皆さんが、伊根町で取り組まれている「地域で支える学校教育推進事業」について研修されました。

千賀小春コーディネーターから事業の説明を聞いた後、読み聞かせボランティアの泉明美さんによる読み聞かせの実演をしていただきました。

ボランティアの経験や専門性を生かして学校教育を支援する様子や、ボランティア自身が生き生きと活動する姿に触れ、社会教育委員としての役割について改めて考える機会となりました。



実演：読み聞かせ「屁こき嫁」



生き生きとした丹後弁で、丹後地方に伝わる「屁こき嫁」の話を聞かせていただきました。